— CASE STUDY —

連絡先管理ツールを一元化し、名刺登録の時間を半分以下に。

Microsoft Teams連携で社内コミュニケーションも円滑化

「PHONE APPLI PEOPLE」の「Microsoft Teams」プレゼンス表示機能
(PC、スマートフォン画面イメージ)

エスアールエス株式会社

業種	レンタル･リース業
従業員数	442人
ご担当者	管理部 総務課 主査 荒沢貴宏氏 管理部 専任次長 渡辺和幸氏 管理部 総務課 亀田有香氏

課題・背景	効果
連絡先管理ツールと名刺管理ツールが分かれていた	社内連絡先と社外連絡先を一つのツールで管理可能に
名刺の手入力による登録が手間だった	名刺登録にかかる時間が1/2以下に削減
名刺情報を全社共有できていなかった	名刺情報の全社共有により、顧客情報の引き継ぎが容易に

連絡先の二重管理にかかる工数が課題だった

同社では利用していた連絡先管理ツールと名刺管理ツールが分かれていたため、“2つのツールに名刺データを登録する必要があり連絡先の管理が煩雑になる”“名刺登録に時間と手間がかかる”“登録した名刺データが上手く活用できていない”ことが課題だった。

データの更新が必要になった場合も、両ツールでの作業が必要になる。加えて、既存の名刺管理ツールには名刺を撮影して自動登録できる機能がなかった。名刺を1枚ずつ確認しながら手入力で登録する必要があり、名刺登録に時間がかかり、非常に大変だったという。

社内外のコミュニケーション円滑化に効果を発揮

PHONE APPLI PEOPLEを社内外の連絡先管理ツールとして利用している同社。社外連絡先の管理ツールとしての側面から、4つの大きな効果を感じたそうだ。

1つ目の効果は連絡先管理ツールを一元化し、管理工数を削減できたこと。今までは2つのツールそれぞれに名刺データを登録していたため、一元化したことだけでユーザーの手間やツールのメンテナンス担当者の管理工数が半分になる。加えて、1回の登録にかかる時間も削減でき、作業時間が1/2以下になった。

2つ目の効果は、名刺登録にまつわる作業が簡略化され、名刺の登録数が増えたこと。名刺登録にかかる手間が減り、時間が大幅に短縮できたおかげで、毎月の名刺登録数が3倍ほどに増加したそうだ。また、全拠点にすでに導入してある複合機と連携させることで、一度に大量の名刺をスキャンでき、業務が効率化したという。

3つ目の効果は、名刺データを簡単にエクスポートできるため、名刺データの2次利用が容易になったこと。登録した名刺データをエクスポートし、外部のメール配信サービスと組み合わせて、メールマガジンによるお客様への定期的な情報提供に活用しているそうだ。

4つ目の効果は、顧客情報の引き継ぎが簡単になったこと。以前は名刺データを全社共有できておらず、担当者が異動すると顧客情報が確認できなくなる場合があった。現在は社内で営業担当が変わっても、新しい営業担当がすぐに顧客情報にアクセスできる。手間のかかる引き継ぎ作業も不要になった。

PHONE APPLI PEOPLEは同社の社内コミュニケーション円滑化にも効果を発揮している。同社では、PHONE APPLI PEOPLEとMicrosoft Teamsを連携させることで、PHONE APPLI PEOPLE上にMicrosoft Teamsのプレゼンスを表示して、連絡したい相手の状況を把握している。相手に連絡する際に、相手のプレゼンスが“連絡可能”であれば電話をし、“応答不可”“通話中”などであればチャットやメールで連絡するなど、状況に応じてコミュニケーション手段を選ぶことができる。

Web 電話帳クラウドサービス

PHONE APPLI PEOPLE（旧：連絡とれるくん）

人の価値を高め、生産性を向上させる“人”中心のクラウドサービスです。
キーワードやスキルで社内の専門家を、名刺データからお客様を簡単に探しだし、最適なコミュニケーション（チャット、メール、電話、Web会議）がとれ、コラボレーションを活性化させます。大手企業を中心に150万ライセンス活用されています。

Web電話帳クラウドサービス
7年連続国内市場シェア
No.1※

※出典：MM総研「Web 統合電話帳アプリケーションの市場規模調査」（2020年7月）

フォンアプリ

https://phoneappli.net/product/service/papeople/